

1 地理分野からの出題です。九州地方の地図を通して、日本地理の基本的な事項の理解を問うています。

- 問 1 **A** は、陸地をつくる方法を問うた空欄補充問題です。正解は「干拓」です。ひらがなでも正解とします。
【地図】中の**(ア)**の有明海では、江戸時代から干潟の干拓がすすめられてきました。
B は、ある水産物の都道府県別の漁獲量の割合を示したグラフをとおして、水産物の主産地についての知識を問うています。正解は「のり」です。グラフでも佐賀・福岡・熊本と、有明海沿岸の県が上位に入っています。
- 問 2 正解は「カルデラ」です。【地図】中の**(イ)**の阿蘇山は、大規模なカルデラをもつことで有名です。
- 問 3 正解は「水俣」市です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問 4 【地図】中の**(エ)**の喜入には、大規模な石油備蓄基地があります。よって正解は②です。
- 問 5 【地図】中の**(オ)**の種子島について正しく述べているものを選ぶ問題です。正解は②です。
- 問 6 **A** は、【地図】中の**(カ)**のシラス台地が水稻耕作に適さない理由を、その地質にふれながら 1 行で説明する問題です。「火山噴出物からなり、水もちが悪いから」という内容が書けていれば正解とします。この設問には部分点を設けています。
B は、日本の肉類の輸入先を示したグラフを通して、日本の貿易に関する知識を問うています。正解は③です。近年の B S E 問題によって、日本が肉類を最も多く輸入している国は、アメリカ合衆国からオーストラリアに変わりました。この設問ではこのような近年の貿易事情をつかんでいるかどうかも試されています。
- 問 7 野菜の栽培方法についての知識を問うています。正解は④で、選択肢の文中の「野辺山原」が誤りです。ここでは、促成栽培ではなく高冷地農業がさかんに行われています。
- 問 8 日本の各地域の気候に関する知識を問うた設問です。【地図】中の都市**(ク)**は宮崎市をさしています。宮崎は太平洋側の気候に属していますので、正解は③です。①は瀬戸内の気候、②は日本海側の気候、④は南西諸島の気候に属している地域の雨温図です。

2 歴史分野からの出題です。山口県下関市にまつわる歴史上の人物やことごとについて述べた文章を通して、日本史の基本的な事項の理解を問うています。

- 問 1 中国の王朝について、日本との関わりをふまえて整理できているかを問いました。正解は「明」です。正しい漢字 1 字での解答のみ正解とします。
- 問 2 下線部**(イ)**「明治 21 年」から下線部**(ウ)**「明治 28 年」という時期が歴史上ではどのような時期か、どのようなできごとがおこっていたか、ということをしぐ思ひ浮かべることができるかどうか、問うた設問です。本や新聞などでこのような表現に出会う機会は多いと思います。その際、反射的に時代背景を想起することができれば、いっそう効果的な読み取りが可能となるでしょう。そのようなことを意識した設問です。明治元年が西暦では 1868 年にあたるという知識があれば解答は容易でしょう。正解は②です。
- 問 3 下関条約を調印した日清両国の代表の組み合わせとして正しいのは、④です。

- 問4 正解は「平清盛」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問5 歴史上の重要な戦いについて、関係地の位置を含めた理解を問いました。正解は②の「壇の浦」です。
- 問6 正解は「生麦」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問7 下線部(ク)の「7世紀」とは西暦では601年から700年にあたりますので、①の「持統天皇」が正解です。
- 問8 下線部(ケ)の「満州」に関することがらを述べた文としてふさわしいのは②、よって正解は②です。
- 問9 正解は①です。この文中の「長崎の出島におかれた商館を中心に」という部分が誤りです。

3 公民分野からの出題です。「成人」の定義や憲法改正について述べた文章を通して、公民分野の基本的な事項の理解を問うています。

- 問1 日本国憲法は1947年に施行されました。よって正解は「60」です。
- 問2 Aの正解は「立法権」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
Bは、法律を定める手続きについての理解を問うた設問です。正解は④です。
- 問3 憲法改正の発議をするのに必要な手続きについて、日本国憲法ではどのように定められているのかを1行で説明する問題です。「各議院の総議員の3分の2以上が賛成すること」という内容が書けていれば正解とします。この設問にも部分点を設けています。
- 問4 日本で採用されている選挙制度の原則についての理解を問うています。選択肢③の「平等選挙」とは、一人が一票を投票することですので、正解は③です。
- 問5 サミットに関する時事的な問題です。②の「洞爺湖」が正解です。
- 問6 正解は③です。各選択肢の文中の誤りは、①では「拒否権を行使することを認められている」、②は「竹下登内閣」、④は「モザンビーク」という部分です。
- 問7 日本国憲法の条文に明示されていない新たな権利についての知識を問うています。正解は④です。「請願権」は、日本国憲法第16条に明示されています。
- 問8 憲法第9条の条文の空欄補充問題です。正解は、(あ)は「戦力」、(い)は「交戦権」です。それぞれ正しい漢字での解答のみ正解とします。